

牧師、バイカー、鮎職人として。。。シェア from LA
第49話 「 鮎屋にて、イチャモン瞬殺 」

今から数年前、全米最大規模の売り上げと面積を誇る地元 OC の巨大モール「スペクトラム」内にある鮎屋に勤めていた時のこと。一日の営業がほぼ終わり午後 9 時半頃に片付けをしていたら、白髪の鮎職人の爺さんがいきなりボクに向かってわめき出した。

カレ 「バカ野郎！！ テメーッ！！ 何が神さまだよ？！ そんなもんいるわけねえだろ！！

もしいるなら見せてみろってんだい！！」

ボク 「ああ、いま見せたるで！！ じゃあ まずアンタの心を見せてみろ！！」

カレ 「何い！！ ここ！！。。。ろ。。。？？ 心？。。。ん？ え〜と。。。」

ボク 「早く見せろ！！」

カレ 「いや。。。その。。。えーと。。。ん〜。。。」

ボク 「じゃ、ないんだ？ 心。アンタ、心持っていないんだ？」

カレ 「いや、あるよ。。。」

ボク 「じゃ、はやく見せて。」

カレ 「。。。いや。。。その。。。心なんか見せれるわけねえだろ。。。」

ボク 「じゃ、アンタの過去未来を見せて！ アンタの思い出を見せて！ アンタの怒りや愛を見せて！」

カレ 「。。。 」

ボク 「アンタ、さっき神は『見えないから いない』とか言ってたな？ これで分ったろ？

人間にとって最も大事なものはたいてい見えないんだよ！」

そうしてボクはまた片付けをしてる手を再び動かし始めた。すると爺さんは、「心。。。見えねえよな
あ。。。でも、あるよな。。。心。。。？ アレレ？ 心？。。。アレ？？ じゃあ。。。やっぱり神さまっているのかな。。。？」とポツリ。一件落着、晴れるや！

牧師をしてるとイチャモンをよくつけられるが、聖霊が激しく降るとイチャモン相手”瞬殺KO”も珍しくない
ので恐るに足らず。それは、救い主イエスを心から信じ、彼を心に迎えた者には、神が聖霊を通して日々の
信仰の歩みを守り導いてくださるという確信があるからだ。確かに神は霊なので“物理的”には見えないが、

「信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるもの。」 そして

「信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、したがって、

見えるものが目に見えるものからできたのではないことを悟る。」 ヘブル人への手紙 1 章 1, 3 節

のである。言い換えれば、イエスを信じる信仰のない人は「神が見えない」。だから私は議論もイチャモンも
脇に置き、今日も地道にまず福音を伝えるため働く。

3-27-2021

